

広報資料
(府同時)



令和3年10月28日
京都市伏見区役所
(地域力推進室 075-611-1295)
京都府港湾局
(港湾企画課 0773-75-0192)
NPO法人伏見観光協会
(075-622-8758)

伏見港みなとオアシス登録記念イベント

「伏見みなとの賑わい広場 ～水辺の利活用に向けて～」の開催について

伏見港は、令和3年4月に全国唯一の内陸河川港湾として、国土交通省の「みなとオアシス」に登録されました。

「みなとオアシス」登録を契機に、官民の関係団体で構成する「川のみなとオアシス 水のまち 京都・伏見」運営・まちづくり協議会を中心に、伏見港界限の新たな誘客・賑わいの創出、伏見ならではの歴史的景観と文化の情報発信等を進めています。

この度、「みなとオアシス」登録を契機としたまちづくりの機運のさらなる盛り上げと、今後の水辺空間の利活用などを試行するため、「伏見みなとの賑わい広場 ～水辺の利活用に向けて～」を開催しますので、お知らせします。

記

1 伏見みなとの賑わい広場 ～水辺の利活用に向けて～

(1) 主催

「川のみなとオアシス 水のまち 京都・伏見」運営・まちづくり協議会

(2) 日時

令和3年11月13日(土) 午前11時～午後5時

11月14日(日) 午前11時～午後4時

(各日、小雨決行/荒天中止)

(3) 場所

伏見みなと公園広場及び伏見港公園(伏見区葎島金井戸町)

京阪電車中書島駅 徒歩5分



(4) 主な内容

ア 『みなとマルシェ』

伏見の特産品等の物販、キッチンカーの出店、市民活動団体のPRブースなど

イ 伏見みなとでサップ体験

水辺空間の利活用として水上アクティビティ(サップ)を実施

(5) その他

11月13日(土) 午後5時～午後7時には、本催しに引き続き、伏見みなと公園広場において、民間団体主催の和ろうそくの灯りなどによる夜の賑わい実証実験が実施されます。

2 同時開催イベント

- ・龍馬祭（11月14日）
竜馬通り商店街による恒例イベント。今年は本イベント会場でパレードなどを実施します。
- ・秋の背割堤－伏見クルーズ舟運社会実験（11月13日，14日）
国土交通省淀川河川事務所による，背割堤船着場（八幡市）と三栖閘門仮設船着場（伏見）間をクルーズ船で行き来できる社会実験。
- ・城南宮企画展『伏見 港の賑わい』（10月30日～12月15日）
洛南保勝会所属の城南宮による「みなとオアシス」登録を記念した企画展。江戸・明治の紙看板，名所図会，地図，絵葉書などから川のみなと伏見の賑わいを知ることができます。
- ・酒蔵のまち 京都・伏見 酒粕グルメさんぽ（10月30日～令和4年1月23日）
伏見酒造組合(京阪ホールディングス(株)協力)による，京都・伏見の酒粕を使用したバラエティ豊かな酒粕グルメ企画（参加13店舗）
- ・伏見連続講座『史跡探訪ツアー「伏見港公園周辺の散策」』（11月13日）
伏見楽舎による伏見港界隈のまち歩き

参考

(1) 伏見港の概要

伏見港は豊臣秀吉が伏見城築城のために築き、昭和の前半まで大阪と京都を結ぶ河川水運の拠点でした。現在，港の役割は終わりましたが，十石舟等が行き来する貴重な水辺空間となっています。

(2) みなとオアシスの制度概要

地域住民の交流や観光の振興を通じた地域の活性化に資する「みなと」を核としたまちづくりを促進するため，国土交通省が登録するもので，伏見港は全国で148箇所目の登録となります。

(3) 主催の団体

地元 伏見区市政協力委員連絡協議会，伏見観光協会，伏見酒造組合，
伏見桃山がんばる7商店街，洛南保勝会，月桂冠（株），黄桜（株）
鉄道 京阪ホールディングス（株），西日本旅客鉄道（株）
行政 京都府（港湾局，都市計画課，京都土木事務所）
京都市（伏見区役所，観光MICE推進室），京都市観光協会



淀川兩岸便覧「京橋」より 京都市伏見区役所HP掲載

